



2023年8月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年10月13日

上場会社名 株式会社アドテック プラズマ テクノロジー
コード番号 6668 URL <https://www.adtec-rf.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 秀法

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務・経理部長 (氏名) 坂谷 和宏

TEL 084-945-1359

定時株主総会開催予定日 2023年11月28日 配当支払開始予定日

2023年11月29日

有価証券報告書提出予定日 2023年11月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年8月期の連結業績(2022年9月1日～2023年8月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期	12,498	1.3	2,247	17.8	2,293	24.8	1,678	22.8
2022年8月期	12,337	54.2	2,735	148.1	3,051	162.9	2,174	148.5

(注) 包括利益 2023年8月期 1,887百万円 (29.1%) 2022年8月期 2,660百万円 (185.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年8月期	195.66		16.8	9.5	18.0
2022年8月期	253.56		27.2	18.1	22.2

(参考) 持分法投資損益 2023年8月期 百万円 2022年8月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年8月期	27,250	10,871	39.9	1,266.37
2022年8月期	20,833	9,155	43.9	1,066.53

(参考) 自己資本 2023年8月期 10,869百万円 2022年8月期 9,146百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年8月期	1,501	1,935	5,000	5,678
2022年8月期	1,583	1,709	4,207	4,038

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年8月期		6.00		8.00	14.00	120	5.5	1.5
2023年8月期		8.00		12.00	20.00	171	10.2	1.7
2024年8月期(予想)		10.00		10.00	20.00		10.1	

3. 2024年8月期の連結業績予想(2023年9月1日～2024年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,600	4.6	870	7.4	820	1.1	600	1.2	69.90
通期	12,800	2.4	2,430	8.1	2,330	1.6	1,700	1.3	198.06

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年8月期	8,586,000 株	2022年8月期	8,586,000 株
期末自己株式数	2023年8月期	2,804 株	2022年8月期	9,861 株
期中平均株式数	2023年8月期	8,580,061 株	2022年8月期	8,577,307 株

(参考)個別業績の概要

2023年8月期の個別業績(2022年9月1日～2023年8月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期	10,507	0.7	941	34.4	1,261	37.1	841	39.7
2022年8月期	10,439	69.8	1,433	119.8	2,005	168.0	1,396	151.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年8月期	98.10	
2022年8月期	162.78	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年8月期	21,146	7,313	34.6	852.11
2022年8月期	16,229	6,596	40.6	769.18

(参考) 自己資本 2023年8月期 7,313百万円 2022年8月期 6,596百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不安定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

(金額の表示単位の変更について)

当社の連結財務諸表に表示される科目その他の事項の金額については、従来、千円単位で記載していましたが、当連結会計年度より百万円単位で記載することに变更しております。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度についても百万円単位に変更して記載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. その他	18
(1) 生産、受注及び販売の実績	18
(2) 役員の変動	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され、経済活動正常化に向けた動きが見られたものの、ウクライナ情勢による資源・エネルギー価格の高騰、インフレリスクに対応した欧米諸国での政策金利の引き上げや急激な為替変動等、先行き不透明な状況で推移いたしました。

半導体・液晶関連事業（当社等）におきましては、スマートフォン・パソコン向けの半導体需要が減少したことにより、サプライチェーン全体において在庫調整の動きが見られました。また、米国の中国に対する先端半導体関連装置等に対する輸出規制による地政学リスクが高まる中、各国において新たな半導体関連の投資計画の公表等が行われました。

当社等は、対中輸出規制等による半導体業界の調整に伴い受注環境が急速に悪化いたしましたでしたが、獲得している受注対応のため、部材確保に注力し部材納期遅延を概ね解消することはできました。なお、資源・エネルギー価格の高騰等を受けて製造原価等のコストが上昇したことにより、売上は堅調に推移したものの、利益は低調に推移いたしました。

研究機関・大学関連事業（IDX）におきましては、シリコンウエハ引上用装置向け電源の出荷等が安定して行われるとともに一般産業用向け製品の出荷により、売上は堅調に推移いたしました。

この結果、当社グループの当連結会計年度における経営成績は、売上高12,498百万円（前期比1.3%増加）、営業利益2,247百万円（前期比17.8%減少）、経常利益2,293百万円（前期比24.8%減少）、親会社株主に帰属する当期純利益1,678百万円（前期比22.8%減少）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

半導体・液晶関連事業（当社等）におきましては、売上高11,497百万円（前期比1.0%増加）、営業利益2,195百万円（前期比16.3%減少）となりました。

研究機関・大学関連事業（IDX）におきましては、売上高1,001百万円（前期比5.2%増加）、営業利益4百万円（前期比88.3%減少）となりました。

当連結会計年度の経営成績は、次のとおりであります。

単位：百万円

項目	前連結会計年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)		当連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
売上高	12,337		12,498	
売上総利益	5,399		5,106	
営業利益	2,735		2,247	
経常利益	3,051		2,293	
親会社株主に帰属する当期純利益	2,174		1,678	

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

単位：百万円

項目	前連結会計年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)		当連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
半導体・液晶関連事業（当社等）	11,385	2,623	11,497	2,195
研究機関・大学関連事業（IDX）	951	38	1,001	4
合計	12,337	2,661	12,498	2,200

(注) 1. 売上高は、各セグメントの外部顧客への売上高を表しております。

2. 営業利益は、各セグメントの営業利益を表しております。

(注) 文中表記について

(当社等)

当社、Adtec Technology, Inc.、Adtec Europe Limited、ADTEC Plasma Technology Vietnam Co., Ltd.、ADTEC Plasma Technology Korea Co., Ltd.、ADTEC Plasma Technology Taiwan Ltd.、ADTEC Plasma Technology China Ltd.及びAdtec Healthcare Limitedを表しております。

《商号変更》

年月	変更前	変更後
2022年11月	SUZHOU CUIZHUO LIMITED	ADTEC Plasma Technology China Ltd.

(IDX)

株式会社IDXを表しております。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産合計は27,250百万円であり、前連結会計年度末と比較して6,416百万円増加しております。

これは、現金及び預金の増加(1,649百万円)、原材料及び貯蔵品の増加(2,888百万円)、建設仮勘定の増加(972百万円)等によるものであります。

当連結会計年度末の負債合計は16,378百万円であり、前連結会計年度末と比較して4,700百万円増加しております。

これは、短期借入金の増加(2,500百万円)、長期借入金の増加(2,424百万円)等によるものであります。なお、当連結会計年度末における有利子負債残高は14,613百万円であります。

当連結会計年度末の純資産合計は10,871百万円であり、前連結会計年度末と比較して1,716百万円増加しております。

これは、利益剰余金の増加(1,541百万円)等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して1,640百万円増加し、当連結会計年度末は5,678百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、1,501百万円(前連結会計年度は1,583百万円の使用)となりました。

これは、税金等調整前当期純利益2,293百万円、減価償却費317百万円等の資金増加要因、売上債権の増加額202百万円、棚卸資産の増加額2,704百万円、法人税等の支払額1,236百万円等の資金減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,935百万円(前連結会計年度は1,709百万円の使用)となりました。

これは、有形固定資産の取得による支出1,884百万円、無形固定資産の取得による支出41百万円等の資金減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、5,000百万円(前連結会計年度は4,207百万円の獲得)となりました。

これは、短期借入金の純増加額2,500百万円、長期借入れによる収入3,100百万円の資金増加要因、長期借入金の返済による支出487百万円等の資金減少要因によるものであります。

【キャッシュ・フローの指標トレンド】

	2020年8月期	2021年8月期	2022年8月期	2023年8月期
自己資本比率 (%)	52.7	52.9	43.9	39.9
時価ベースの自己資本比率 (%)	86.2	111.7	71.4	52.9
債務償還年数 (年)	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	—	—	—

注1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算定しております。

自己資本比率 : 自己資本 / 総資産
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額 / 総資産
 債務償還年数 : 有利子負債 / 営業活動によるキャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業活動によるキャッシュ・フロー / 利払い

2. 2020年8月期、2021年8月期、2022年8月期及び2023年8月期は、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、債務償還年数及びインタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後においても、各国インフレ抑制に向けた金融引き締めに伴う景気後退懸念や不安定な為替相場及び地政学リスクの拡大により、先行き不透明な状況で推移すると思われまます。

半導体・液晶関連事業（当社等）におきましては、半導体業界における在庫調整の解消や需要回復時期が不透明な状況ではありますが、最先端ロジックや中国の国産化方針に基づく投資は引き続き堅調に推移すると見込んでおり、当社グループ全体での生産効率の向上や品質向上に注力してまいります。

研究機関・大学関連事業（IDX）におきましては、一般産業用向け製品の営業活動を進めることにより、新たな収益基盤の構築に取り組んでまいります。

また、当社グループ全体といたしまして、顧客からの新製品開発ニーズに対応するべく、グループ拠点の活用と優秀な人材の確保及び育成に努めるとともに、営業及び生産面においてもグループ連携の強化を図り、業績進展に引き続き注力していく方針であります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要課題の一つとして認識しております。安定的な経営基盤の確保と株主資本利益率の向上に配慮しつつ、配当につきましては、継続的な安定配当を基本方針としております。

内部留保資金につきましては、今後の財務体質の強化及び市場ニーズに応える製品開発等、積極的に投資し、業況の拡大に努めてまいり所存であります。

2023年8月期の期末配当金につきましては、1株につき12円を予定しております。中間配当金は、1株につき8円実施させて頂いておりますので、年間配当金は、1株につき20円となります。

2024年8月期の配当の予想につきましては、現時点では20円（うち、中間配当にて10円）を計画しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準を採用しており、国際会計基準への変更は検討しておりませんが、国際会計基準の動向については、情報収集に努めてまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当連結会計年度 (2023年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,277	5,927
受取手形、売掛金及び契約資産	2,603	2,827
製品	1,233	1,482
仕掛品	2,483	2,069
原材料及び貯蔵品	5,210	8,099
前払費用	86	111
未収入金	1,113	1,383
その他	15	12
流動資産合計	17,023	21,912
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,522	1,968
減価償却累計額	△803	△865
建物及び構築物(純額)	719	1,103
機械装置及び運搬具	—	291
減価償却累計額	—	△51
機械装置及び運搬具(純額)	—	240
車両運搬具	47	—
減価償却累計額	△43	—
車両運搬具(純額)	3	—
工具、器具及び備品	1,880	2,020
減価償却累計額	△1,154	△1,315
工具、器具及び備品(純額)	725	705
土地	368	368
使用権資産	202	207
減価償却累計額	△21	△27
使用権資産(純額)	180	180
建設仮勘定	1,378	2,351
有形固定資産合計	3,376	4,949
無形固定資産	211	190
投資その他の資産		
投資有価証券	1	1
繰延税金資産	140	100
その他	94	115
貸倒引当金	△14	△19
投資その他の資産合計	221	197
固定資産合計	3,809	5,337
資産合計	20,833	27,250

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当連結会計年度 (2023年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	623	379
短期借入金	5,200	7,700
1年内償還予定の社債	—	20
1年内返済予定の長期借入金	420	608
未払金	486	899
未払費用	196	144
未払法人税等	765	105
その他	45	110
流動負債合計	7,737	9,967
固定負債		
社債	500	580
長期借入金	3,281	5,705
繰延税金負債	21	20
退職給付に係る負債	35	0
資産除去債務	101	103
その他	1	1
固定負債合計	3,940	6,410
負債合計	11,678	16,378
純資産の部		
株主資本		
資本金	835	835
資本剰余金	717	678
利益剰余金	7,186	8,727
自己株式	△19	△5
株主資本合計	8,719	10,236
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	426	632
その他の包括利益累計額合計	426	632
非支配株主持分	8	1
純資産合計	9,155	10,871
負債純資産合計	20,833	27,250

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)	当連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)
売上高	12,337	12,498
売上原価	6,938	7,392
売上総利益	5,399	5,106
販売費及び一般管理費	2,663	2,859
営業利益	2,735	2,247
営業外収益		
受取利息	1	5
為替差益	352	123
助成金収入	1	1
受取家賃	1	1
その他	5	6
営業外収益合計	362	138
営業外費用		
支払利息	41	76
社債発行費	—	1
貸倒引当金繰入額	—	5
その他	5	9
営業外費用合計	46	92
経常利益	3,051	2,293
税金等調整前当期純利益	3,051	2,293
法人税、住民税及び事業税	910	572
法人税等調整額	△56	39
法人税等合計	854	612
当期純利益	2,197	1,680
非支配株主に帰属する当期純利益	22	2
親会社株主に帰属する当期純利益	2,174	1,678

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)	当連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)
当期純利益	2,197	1,680
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	463	206
その他の包括利益合計	463	206
包括利益	2,660	1,887
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,638	1,884
非支配株主に係る包括利益	22	2

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	835	908	5,122	△0	6,866
当期変動額					
剰余金の配当			△111		△111
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,174		2,174
自己株式の取得				△44	△44
自己株式の処分		3		25	28
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		△193			△193
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△190	2,063	△19	1,853
当期末残高	835	717	7,186	△19	8,719

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累 計額合計		
当期首残高	△37	△37	15	6,844
当期変動額				
剰余金の配当				△111
親会社株主に帰属する 当期純利益				2,174
自己株式の取得				△44
自己株式の処分				28
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動				△193
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	463	463	△7	456
当期変動額合計	463	463	△7	2,310
当期末残高	426	426	8	9,155

当連結会計年度（自 2022年9月1日 至 2023年8月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	835	717	7,186	△19	8,719
当期変動額					
剰余金の配当			△137		△137
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,678		1,678
自己株式の取得				△27	△27
自己株式の処分		△1		41	39
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		△37			△37
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	△39	1,541	14	1,516
当期末残高	835	678	8,727	△5	10,236

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累 計額合計		
当期首残高	426	426	8	9,155
当期変動額				
剰余金の配当				△137
親会社株主に帰属する 当期純利益				1,678
自己株式の取得				△27
自己株式の処分				39
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動				△37
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	206	206	△6	199
当期変動額合計	206	206	△6	1,716
当期末残高	632	632	1	10,871

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)	当連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,051	2,293
減価償却費	272	317
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	5
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6	△34
株式報酬費用	20	36
受取利息及び受取配当金	△1	△5
支払利息	41	76
為替差損益 (△は益)	△662	△62
社債発行費	—	1
売上債権の増減額 (△は増加)	△585	△202
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,242	△2,704
その他の資産の増減額 (△は増加)	△168	141
仕入債務の増減額 (△は減少)	172	△256
その他の負債の増減額 (△は減少)	335	369
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△410	△166
小計	△1,170	△190
利息及び配当金の受取額	1	5
利息の支払額	△43	△80
法人税等の支払額	△370	△1,236
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,583	△1,501
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△9	△9
有形固定資産の取得による支出	△1,673	△1,884
無形固定資産の取得による支出	△26	△41
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,709	△1,935
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,400	2,500
長期借入れによる収入	2,550	3,100
長期借入金の返済による支出	△363	△487
社債の発行による収入	—	98
配当金の支払額	△111	△136
自己株式の取得による支出	△44	△27
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△222	△46
その他	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,207	5,000
現金及び現金同等物に係る換算差額	444	76
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,359	1,640
現金及び現金同等物の期首残高	2,679	4,038
現金及び現金同等物の期末残高	4,038	5,678

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品の販売、生産体制やサービスの類似性に基づき、事業の種類別に区分した単位により事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは事業の種類別に基づき、「半導体・液晶関連事業」及び「研究機関・大学関連事業」の2つを報告セグメントとしております。

セグメントの名称	主要製品
半導体・液晶関連事業	高周波電源、マッチングユニット
研究機関・大学関連事業	直流電源

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度（自 2021年9月1日 至 2022年8月31日）

単位：百万円

	半導体・液晶 関連事業	研究機関・大 学関連事業	合計	調整額 (注1、3)	連結財務諸表 計上額 (注2)
売上高					
日本	5,258	951	6,210	—	6,210
アジア地域	4,100	—	4,100	—	4,100
米国	1,719	—	1,719	—	1,719
欧州	303	—	303	—	303
その他	3	—	3	—	3
顧客との契約から生 じる収益	11,385	951	12,337	—	12,337
外部顧客への売上高	11,385	951	12,337	—	12,337
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	10	13	△13	—
計	11,388	962	12,351	△13	12,337
セグメント利益	2,623	38	2,661	74	2,735
セグメント資産	19,109	2,137	21,246	△412	20,833
その他の項目					
減価償却費	238	33	272	0	272
支払利息	24	17	41	△0	41

- (注) 1. セグメント利益の調整額74百万円は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産の調整額△412百万円は、セグメント間取引消去等であります。
4. セグメント負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象となっていないため記載しておりません。

当連結会計年度（自 2022年9月1日 至 2023年8月31日）

単位：百万円

	半導体・液晶 関連事業	研究機関・大 学関連事業	合計	調整額 (注1、3)	連結財務諸表 計上額 (注2)
売上高					
日本	5,272	1,001	6,274	—	6,274
アジア地域	4,375	—	4,375	—	4,375
米国	1,474	—	1,474	—	1,474
欧州	374	—	374	—	374
顧客との契約から生 じる収益	11,497	1,001	12,498	—	12,498
外部顧客への売上高	11,497	1,001	12,498	—	12,498
セグメント間の内部 売上高又は振替高	16	18	34	△34	—
計	11,513	1,019	12,533	△34	12,498
セグメント利益	2,195	4	2,200	47	2,247
セグメント資産	25,374	2,318	27,692	△442	27,250
その他の項目					
減価償却費	291	28	319	△1	317
支払利息	57	18	76	△0	76

- (注) 1. セグメント利益の調整額47百万円は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産の調整額△442百万円は、セグメント間取引消去等であります。
4. セグメント負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象となっていないため記載しておりません。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2021年9月1日 至 2022年8月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単位：百万円

	半導体・液晶関連事業	研究機関・大学関連事業	合計
外部顧客への売上高	11,385	951	12,337

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

単位：百万円

日本	米国	シンガポール	中国	その他アジア	欧州	その他	合計
6,210	1,719	1,639	898	1,562	303	3	12,337

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

単位：百万円

日本	ベトナム	その他	合計
1,744	1,578	53	3,376

(注) 有形固定資産は会社の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

単位：百万円

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ASM Front-End Manufacturing Singapore Pte. Ltd.	1,636	半導体・液晶関連事業

当連結会計年度（自 2022年9月1日 至 2023年8月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単位：百万円

	半導体・液晶関連事業	研究機関・大学関連事業	合計
外部顧客への売上高	11,497	1,001	12,498

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

単位：百万円

日本	米国	シンガポール	中国	その他アジア	欧州	合計
6,274	1,474	1,544	1,719	1,112	374	12,498

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(表示方法の変更)

前連結会計年度において、「その他アジア」に含まれていた「中国」の売上高は重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記しております。これらの表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の表示の組替えを行っております。

(2) 有形固定資産

単位：百万円

日本	ベトナム	その他	合計
1,716	3,179	53	4,949

(注) 有形固定資産は会社の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

単位：百万円

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ASM Front-End Manufacturing Singapore Pte. Ltd.	1,537	半導体・液晶関連事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)	当連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)
1株当たり純資産額	1,066円53銭	1,266円37銭
1株当たり当期純利益	253円56銭	195円66銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)	当連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	2,174	1,678
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益 (百万円)	2,174	1,678
普通株式の期中平均株式数 (株)	8,577,307	8,580,061

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の実績

a. 生産実績

生産実績を事業のセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	前年同期比 (%)
半導体・液晶関連事業 (百万円)	6,203	-6.0
研究機関・大学関連事業 (百万円)	1,157	34.7
合計 (百万円)	7,360	-1.3

(注) 金額は、製造原価によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

b. 受注実績

受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)			
	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
半導体・液晶関連事業	8,570	-50.1	6,696	-30.4
研究機関・大学関連事業	1,308	38.3	995	44.6
合計	9,879	-45.5	7,692	-25.4

(注) 金額は、販売価格によっております。

c. 販売実績

販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	前年同期比 (%)
半導体・液晶関連事業 (百万円)	11,497	1.0
研究機関・大学関連事業 (百万円)	1,001	5.2
合計 (百万円)	12,498	1.3

(注) セグメント間の取引については相殺消去しております。

(2) 役員の変動

① 代表取締役の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動

・取締役（監査等委員である取締役を除く）

イ. 退任予定取締役

メアリー マックガバン

・監査等委員である取締役

イ. 新任取締役候補

藤井 美代子（ふじい みよこ）（社会保険労務士法人藤井事務所 理事）

（注）藤井美代子氏は、社外取締役の候補者であります。

ロ. 退任予定取締役

橘 邦英（社外取締役）

・就任及び退任予定日

2023年11月28日